

収支計算書及び財務諸表

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

東京都千代田区紀尾井町3-23 文藝春秋ビル内

公益財団法人 **日本文学振興会**

理事長 **飯窪成幸**

応答責任者 船越 博貴

電話 03-3265-1211

収支計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入				
基本財産定期預金利息	13	13	0	
②寄附金収入				
事業費寄附金受入	83,800,000	86,085,897	2,285,897	
管理費寄附金受入	1,600,000	1,789,333	189,333	
③雑収入				
運用財産定期預金利息他	235	191	△ 44	
広告賞賞金				
事業活動収入計	85,400,248	87,875,434	2,475,186	
2. 事業活動支出				
①文学賞事業				
事業費	83,800,000	86,085,897	2,285,897	
②法人会計				
管理費				
会議費	0	837,514	837,514	
その他	1,600,000	951,819	△ 648,181	
事業活動支出計	85,400,000	87,875,230	2,475,230	
事業活動収支差額	248	204	△ 44	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
2. 投資活動支出	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	248	204	△ 44	
前期繰越収支差額	17,003,979	17,003,977	△ 2	
次期繰越収支差額	17,004,227	17,004,181	△ 46	

収支計算書に対する注記

1. 予算額との差異について

令和5年度は予定されていた文学賞の選考・贈賞をすべて行うことができた。
コロナウイルス蔓延の収束を受け、各賞贈呈式の規模縮小の緩和を徐々に行ったため、文学賞事業費のうち贈呈式・披露宴会場費が増加した。
コロナ禍で対面で行えなかった評議員会を対面形式で行ったため、管理費のうち会議費が増加した。

2. 資金の範囲

前期末及び当期末残高は、下記3に記載するとおりである。

3. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	17,003,977	17,004,181
未収金	0	0
合 計	17,003,977	17,004,181
未払金	0	0
合 計	0	0
次期繰越収支差額	17,003,977	17,004,181

4. 管理費支出

- ① 業務委託費(給料手当)
理事、監事、評議員は全て無報酬である。
- ② 会議費他
会議費は理事会、評議員会開催費用である。
その他は事務通信費等雑費である。
- ③ 賃貸料
当公益財団法人は事務所を所有していないが、必要なスペース及び什器備品等については、(株)文藝春秋との無償貸与契約に基づき、同社から提供を受けている。

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,334,181	16,333,977	204
未収金	0	0	0
流動資産合計	16,334,181	16,333,977	204
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
現金預金	670,000	670,000	0
基本財産合計	670,000	670,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	670,000	670,000	0
資産合計	17,004,181	17,003,977	204
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払消費税等	0	0	0
短期借入金	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
長期借入金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	17,004,181	17,003,977	204
(うち基本財産への充当額)	(670,000)	(670,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	17,004,181	17,003,977	204
負債及び正味財産合計	17,004,181	17,003,977	204

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
定期預金利息	13	13	0
運用財産運用益			
定期預金利息	59	59	0
普通預金利息	132	174	△ 42
受取寄附金			
事業費寄附金	86,085,897	72,155,526	13,930,371
管理費寄附金	1,789,333	854,440	934,893
雑収入	0	0	0
経常収益計	87,875,434	73,010,212	14,865,222
(2) 経常費用			
文学賞事業			
事業費	86,085,897	76,474,710	9,611,187
法人会計			
管理費	1,789,333	854,440	934,893
経常費用計	87,875,230	77,329,150	10,546,080
当期経常増減額	204	△ 4,318,938	4,319,142
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	204	△ 4,318,938	4,319,142
一般正味財産期首残高	17,003,977	21,322,915	△ 4,318,938
一般正味財産期末残高	17,004,181	17,003,977	204
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	17,004,181	17,003,977	204

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
貸借対照表に記載の通り、有価証券を保有していない。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貸借対照表に記載の通り、棚卸資産を保有していない。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
貸借対照表に記載の通り、減価償却資産を保有していない。
- (3) 引当金の計上基準
貸借対照表に記載の通り、引当金を計上していない。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税抜方式により行っている。
令和元年度より消費税等の申告を行っていたが、
令和3年度より消費税の納税義務者でなくなった。

2. 会計方針の変更

平成22年度より、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の関連する規定に基づく会計基準に変更している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基 本 財 産				
定期預金	670,000	0	0	670,000
小 計	670,000	0	0	670,000
特 定 資 産	0	0	0	0
合 計	670,000	0	0	670,000

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
預金 普通預金	三菱UFJ銀行麹町中央支店	運転資金として	13,358,394
定期預金	〃	運転資金として	2,975,787
流動資産合計			16,334,181
(固定資産)			
基本財産 預金 定期預金	三菱UFJ銀行麹町中央支店	運用益を法人会計に使用する。	670,000
固定資産合計			670,000
資産合計			17,004,181
(流動負債)			
流動負債合計			0
(固定負債)			
固定負債合計			0
負債合計			0
正味財産			17,004,181